

編集後記

●「新しい学校に転任して教育相談を始めるとき、いちばん気になる人、それは養護教諭です」。特集1の青山先生のお原稿冒頭にうなづく読者も多いと思います。「養護教諭と良い関係が結べるか、専門性の高い養護教諭がいてくれるかは、教育相談担当者にとっては死活問題にもなりかねません」と続きます。養護教諭の専門性がどのようなものであり、具体的にどのように協力し合うか、充実した特集になりました。

●子どもは（大人も）「人から動かされる」のはあまり好きではないでしょう。ただ、信頼する人からかけられた言葉で、心が自然に動くことがあります。あるいは、言葉が種のように心に残り、年月を経て芽を出すこともあります。そこには「動かされた」という感じはありません。特集2を読みながら、教師という仕事の深さ・おもしろさをうらやましく感じました。(乙)

次号のお知らせ

● **特集1 いま子どもにとって安心感とは**
子どもが安心感をもって生活できることは、すべての大人の願いです。こんなときだからこそ、子どもが日常の中で抱える不安を安心に変えるために、学校は何ができるのかを考えてみたいと思います。

● **特集2 箱庭を子どもの心を開ききっかけに**

● 箱庭は、揃えるのに費用がかかったり、保管する場所が必要だったりしますが、子どもの心を理解したり、かかわるきっかけとして、なかなか使える手法です。



学校教育相談

2011年 平成23年 7月号

定価 680円 (本体 648円)

2011年7月1日発行

●発行所

ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <http://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所

●発行人 兼弘陽子


●印刷所 研友社印刷(株)

ほんの森掲示板



- ・『学校ボランティアハンドブック』（霜田浩信・会沢信彦・星野常夫／著）が発行になりました。学校にボランティアとして入ってくれる人が増えました。「こんなことを知っておいてもらえると、受け入れる学校側としてありがたい」という事柄が、コンパクトにまとまっています。裏表紙の広告をご覧ください。
- ・7月増刊号『ピア・サポートによるトラブル・けんか解決法!』は指導用ビデオや指導案が充実。すぐに取り組める内容です。巻頭のとじ込みをご覧ください。

● 本誌の2011年4月号からの1年間の誌代も10,920円です。(増刊号2冊を含みます) 振替口座 00140-4-768848
● 雑誌・書籍のご注文は書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円(3冊以上送料サービス)でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。

●  **文書ファイル配布** ページ下にこのマークが入っている
☆詳しくは奥付を! 資料のワードかー太郎の文書ファイルをご希望の方は、小社ホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索